

検体検査

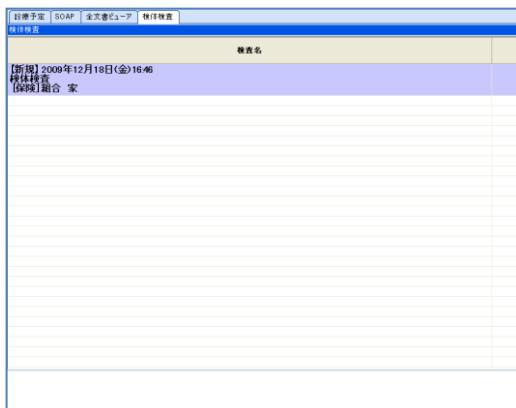
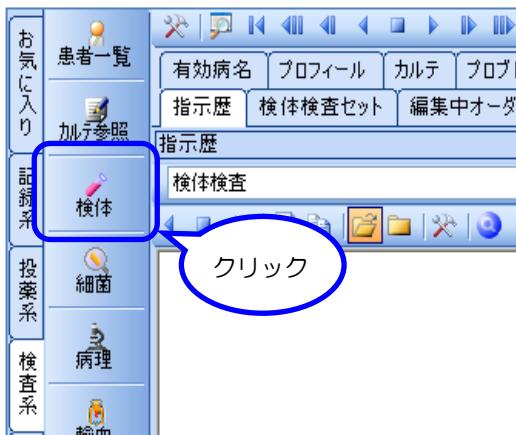
Medi-Aibis

株式会社 **BSN** アイネット

1. 検体検査画面	1
1.1 検体検査入力画面	1
2. 検査伝票作成	1
2.1 検査項目の選択	1
2.2 セット展開	2
2.3 Do展開	3
2.4 日付変更	3
2.5 伝票の追加	4
2.6 保険選択	4
3. 入力補助機能	5
3.1 同日繰り返し	5
3.2 期間繰り返し	5
3.3 至急	6
3.4 コメント	6
4. オーダ発行	8
4.1 診察終了	8
5. オーダの修正・削除	9
5.1 検査日を本日に変更する	9
5.2 発行済オーダの修正	9
5.3 発行済オーダの削除	10
6. 結果参照	10
6.1 指示歴からの結果表示	10
6.2 結果一覧からの結果参照	11
7. 検体検査結果速報	12
7.1 検査結果通知	12

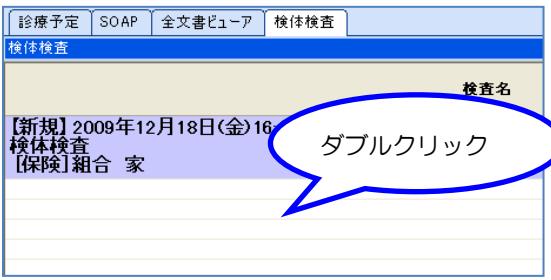
1. 検体検査画面

1.1 検体検査入力画面



2. 検査伝票作成

2.1 検査項目の選択



① 画面左側、機能ボタン [検査系] タブ内 [検体] をクリックして下さい。

② 検体検査オーダー入力画面が表示されます。

① [項目] (F3) を選択または伝票行をダブルクリックして下さい。[項目選択] 画面が表示されます。項目を選択（複数選択可）して下さい。

② 画面右下[OK]を選択して下さい。

検体検査*

検査名

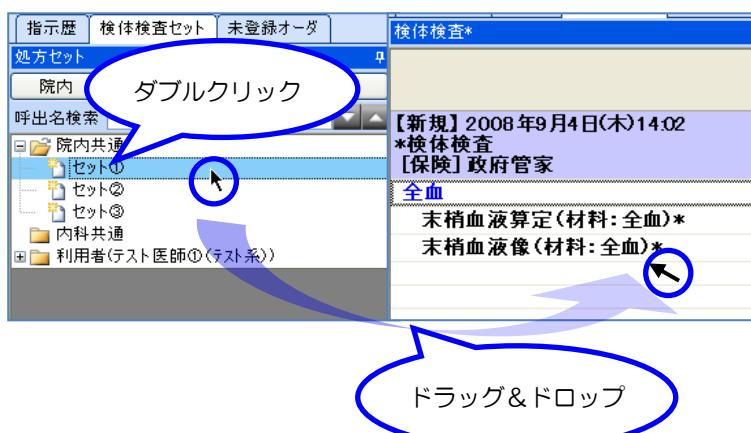
【新規】2008年9月4日(木)14:02
*検体検査
[保険]政府管家

全血

末梢血液算定(材料:全血)*
末梢血液像(材料:全血)*

③ 指定した検査項目が伝票画面に表示されます。

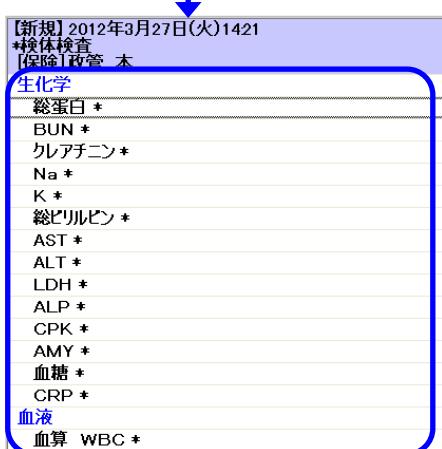
2.2 セット展開



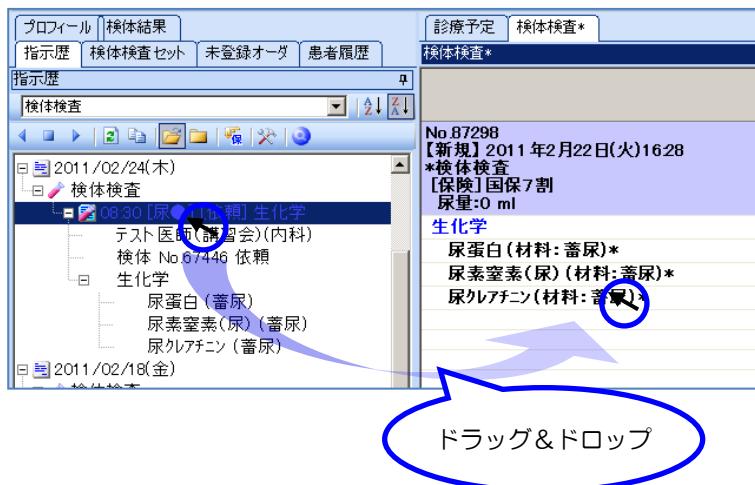
① [指示歴] 画面上 [検体検査セット] タブを選択して下さい。セットは「院内共通」「診療科共通」「利用者固有」セットでフォルダが分かれており、各フォルダ名上をダブルクリックすると階層下のセット名が表示されます。該当セット名上をダブルクリックで選択またはセット名をマウス（ドラッグ＆ドロップ）操作で、入力画面内へ移動させ展開することができます。



② 項目選択画面からセットを展開する場合は、画面左側セット名をダブルクリックして下さい。セット内の検査項目が選択された状態になります。
※展開した項目を全て取消したい場合などは、画面左下 [クリア] ですべてのチェックを解除できます。

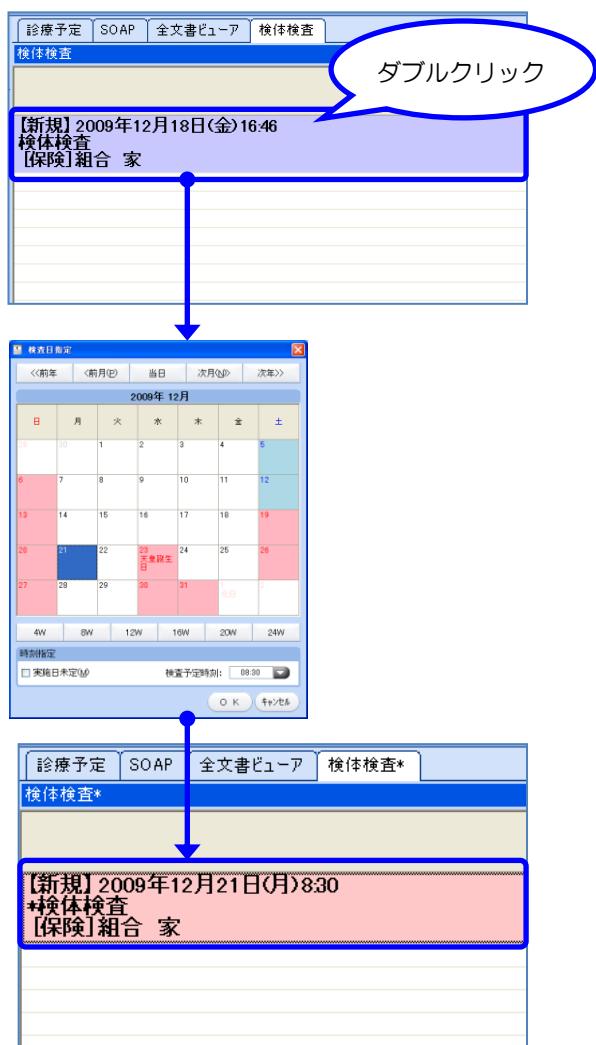


2.3 Do 展開



- ① 指示歴に表示されている発行済みの検査をマウス（ドラッグ&ドロップ）操作で、入力画面内へ移動させ展開することができます。

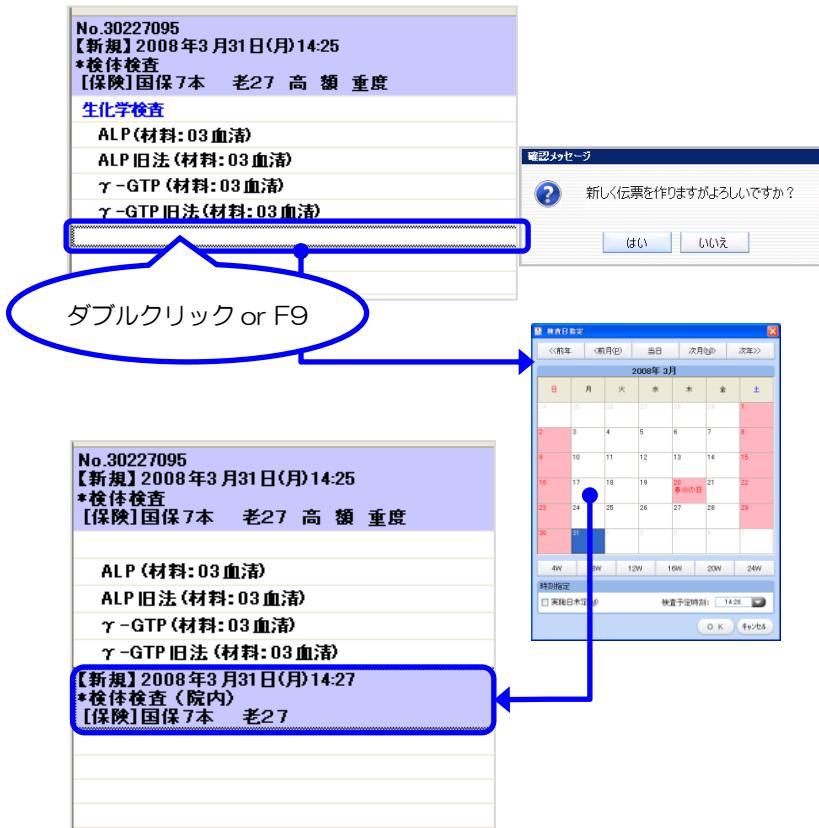
2.4 日付変更



- ① 検査日の初期値は「本日」となっています。検査日を変更したい場合などは、伝票行（青色行）をダブルクリックして下さい。([検査日] (F2) でも同様)

- ② [予約指定] のカレンダー画面が表示されますので、日付を選択して下さい。

2.5 伝票の追加

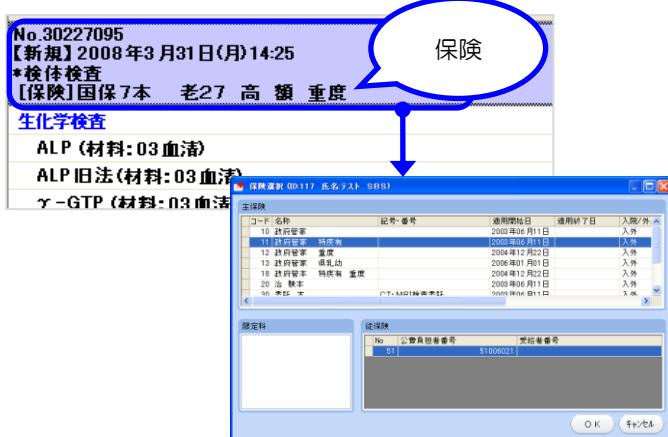


① 新規伝票行を作成する場合は、空行を選択後ダブルクリック、または[新オーダー] (F9) を選択して下さい。ダブルクリックをした場合は確認メッセージが出てきます。

② カレンダー画面が表示されますので、日付を選択して下さい。

③ 新規伝票行が作成されますので検査項目を選択して下さい。

2.6 保険選択



① 伝票ごとに保険を変更する場合には、変更したい伝票行を選択し、[保険] (Shift+F2) を選択して下さい。

② [保険選択]画面が表示されますので、任意の保険を選択して下さい。

3. 入力補助機能

3.1 同日繰り返し

穴埋め

2回

複写回数入力

OK キャンセル

【新規】2008年3月31日(月)13:17
*検体検査(BML)
【保険】労災 本
【診察前】
電話連絡 必要

BML

総蛋白(TP)[BML](材料:03血清)
クレアチニン(CREA) 旧法[BML](材料:03血清)
尿素窒素(UN)[BML](材料:03血清)
総コレステロール[BML](材料:03血清)
中性脂肪(TG)[BML](材料:03血清)
血糖(空腹時)[BML](材料:血糖)
ヘモグロビン A1c/分画[BML](材料:グリコ)

【新規】2008年3月31日(月)13:21
*検体検査(BML)
【保険】労災 本
【診察前】
電話連絡 必要

BML

総蛋白(TP)[BML](材料:03血清)
クレアチニン(CREA) 旧法[BML](材料:03血清)
尿素窒素(UN)[BML](材料:03血清)
総コレステロール[BML](材料:03血清)
中性脂肪(TG)[BML](材料:03血清)
血糖(空腹時)[BML](材料:血糖)
ヘモグロビン A1c/分画[BML](材料:グリコ)

【新規】2008年3月31日(月)13:19
*検体検査(BML)
【保険】労災 本
【診察前】
電話連絡 必要

BML

総蛋白(TP)[BML](材料:03血清)
クレアチニン(CREA) 旧法[BML](材料:03血清)
尿素窒素(UN)[BML](材料:03血清)
総コレステロール[BML](材料:03血清)

① 繰り返し検査内容を入力後、[同日繰返] (Shift+F1) を選択して下さい。

② 回数を入力する画面が表示されます。
伝票の複写回数を入力して下さい。

③ 選択した伝票と同日付伝票が複製されます。

3.2 期間繰り返し

期間指定

日 月 火 水 木 金 土

4月 31 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

5月 みどりの休 みどりの子の日 6月 勝利の日

2008 4月 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

2008 5月 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

2008 6月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

OK キャンセル

【新規】2008年4月7日(月)0:00
*検体検査(BML)
【保険】労災 本

BML

総蛋白(TP)[BML](材料:03血清)
クレアチニン(CREA) 旧法[BML](材料:03血清)
尿素窒素(UN)[BML](材料:03血清)
総コレステロール[BML](材料:03血清)
中性脂肪(TG)[BML](材料:03血清)
血糖(空腹時)[BML](材料:血糖)
ヘモグロビン A1c/分画[BML](材料:グリコ)

【新規】2008年4月9日(水)0:00
*検体検査(BML)
【保険】労災 本

BML

総蛋白(TP)[BML](材料:03血清)
クレアチニン(CREA) 旧法[BML](材料:03血清)
尿素窒素(UN)[BML](材料:03血清)
総コレステロール[BML](材料:03血清)
中性脂肪(TG)[BML](材料:03血清)
血糖(空腹時)[BML](材料:血糖)
ヘモグロビン A1c/分画[BML](材料:グリコ)

【新規】2008年4月14日(月)0:00
*検体検査(BML)
【保険】労災 本

BML

総蛋白(TP)[BML](材料:03血清)
クレアチニン(CREA) 旧法[BML](材料:03血清)
尿素窒素(UN)[BML](材料:03血清)
総コレステロール[BML](材料:03血清)
中性脂肪(TG)[BML](材料:03血清)
血糖(空腹時)[BML](材料:血糖)
ヘモグロビン A1c/分画[BML](材料:グリコ)

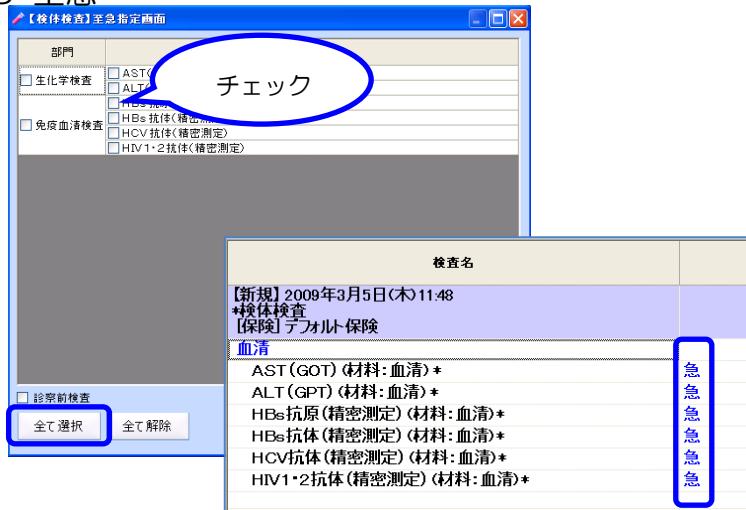
【新規】2008年4月16日(水)0:00
*検体検査(BML)

① 繰り返し行う検査内容を1オーダ分入力後、[繰り返し] (F1) を選択して下さい。

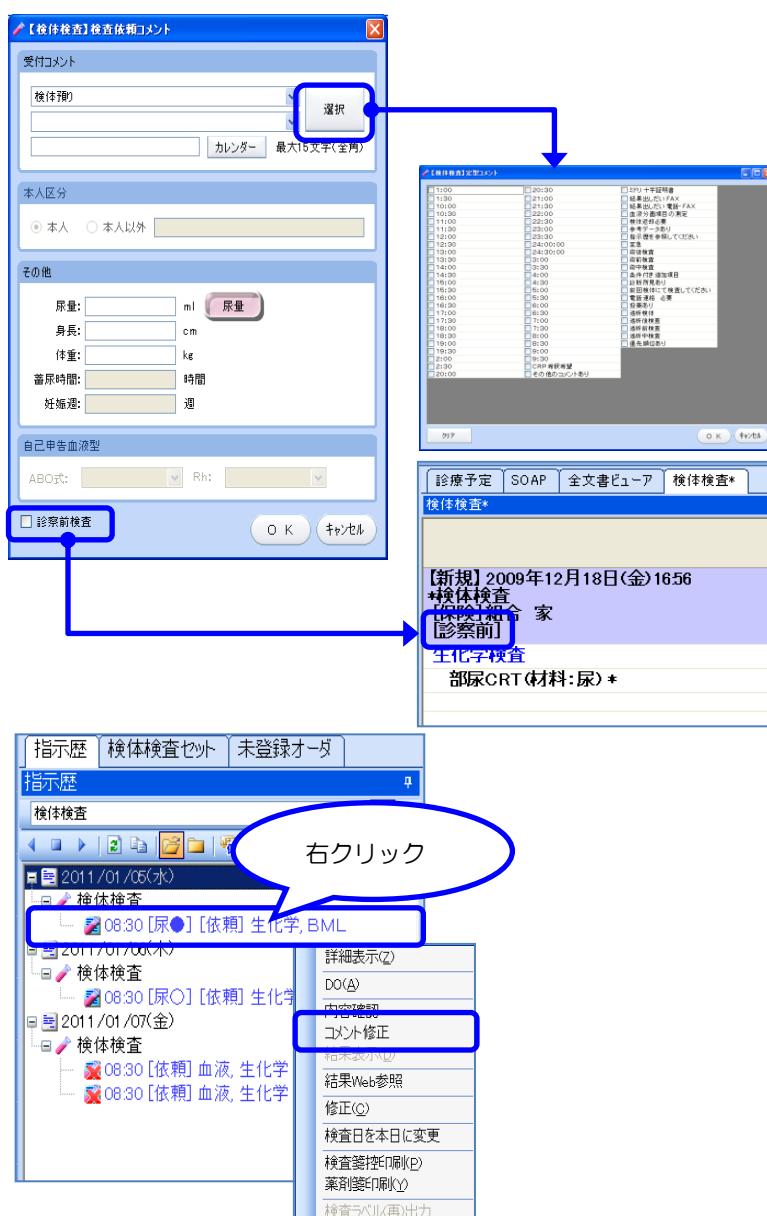
② カレンダーが表示されますので、指定日付を選択して下さい。

③ 指定した日付分の伝票が複製されます。

3.3 至急



3.4 コメント



① [至急] (F10) を選択して下さい。至急依頼可能な検査項目が [至急指定画面] 内に表示されます。

② 至急依頼する項目のチェックボックスにチェックを入れて下さい。（画面左下 [全て選択] をクリックすると全項目にチェックされます）

③ 至急依頼を出した項目は、伝票の各項目右欄に「急」が表示されます。

① [コメント] (F4) を選択して下さい。
※伝票が複数ある場合は、該当伝票行を選択後に行って下さい。

② [受付コメント] では、定型コメント 2 個、フリーコメント（全角 7 文字以内）1 個の入力が可能です。

③ 左下の「診察前検査」にチェックすると伝票行に[診察前]と表示されます。

④ 検体検査の検査項目に「CCr」などの尿量入力が必要な項目は、検査依頼コメント画面に入力して下さい。

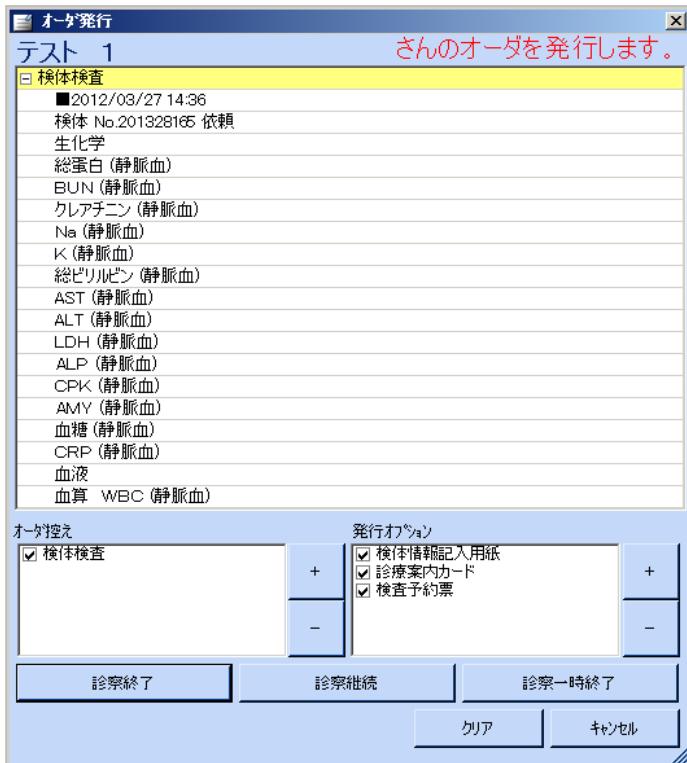
⑤ オーダ発行後は指示歴から右クリックメニューで[コメント修正]を選択して下さい。[検査依頼コメント]画面が表示されます。



⑥ 尿量や蓄尿時間を追記できます。該当箇所を入力後、[OK]をクリックし、登録します。

4. オーダ発行

4.1 診察終了



① オーダ入力後、[一括発行] (F12) または[個別発行] (Shift+F12) を選択して下さい。

② [オーダ発行]画面が表示されます。

◆診察終了◆

発行後、患者選択画面に戻ります。

◆診察継続◆

発行後、継続して該当患者を表示します。

◆診察一時終了◆

表示板に「検査・一時終了」を送信します。

◆クリア◆

すべてのオーダで入力された内容をクリア（削除）し、患者選択画面まで戻ります。

確認メッセージ



編集中のオーダを全て削除し、他の患者を選択します。
よろしいですか？

はい

いいえ

◆キャンセル◆

[オーダ発行]画面を閉じ、編集画面に戻ります。

◆オーダ控え◆

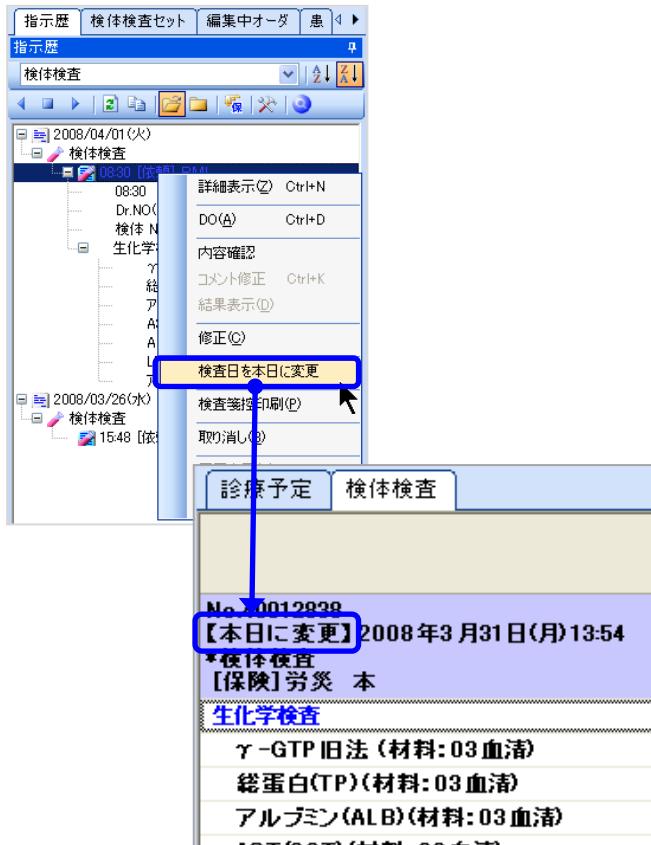
オーダ発行控箋印刷を行いたい場合は、チェックを入れて下さい。

◆発行オプション◆

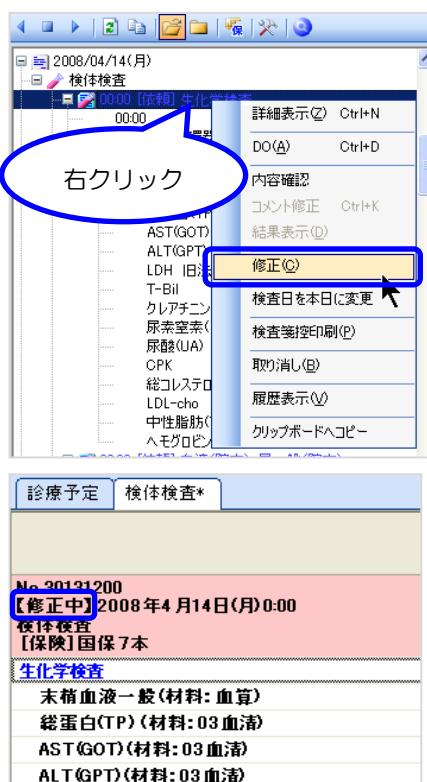
印刷を行いたい場合は、チェックを入れて下さい。

5. オーダの修正・削除

5.1 検査日を本日に変更する



5.2 発行済オーダの修正

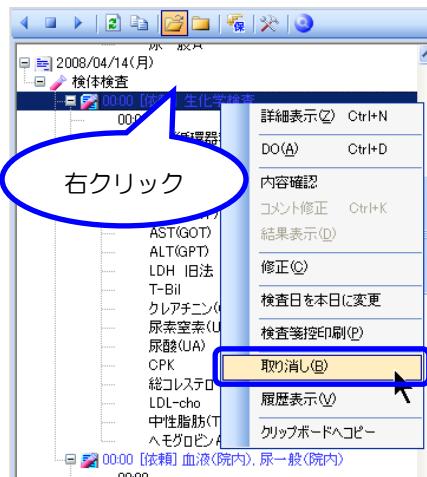


- ① [指示歴] より、依頼状態（ラベル未出力）のオーダを選択します。
- ② マウス右ボタンクリックし、メニューより [検査日を本日に変更] を選択して下さい。
- ③ 「【本日に変更】」と表示された伝票が展開されますので、[一括発行] (F12) で登録操作を行って下さい。

- ① オーダを修正したい場合は、指示歴より該当のオーダを選択し、マウス右ボタンクリックメニューより [修正] を選択して下さい。

- ② 修正の場合、「【修正中】」と表示された伝票が展開されますので、内容を修正後、[一括発行] (F12) で登録操作を行って下さい。

5.3 発行済オーダの削除

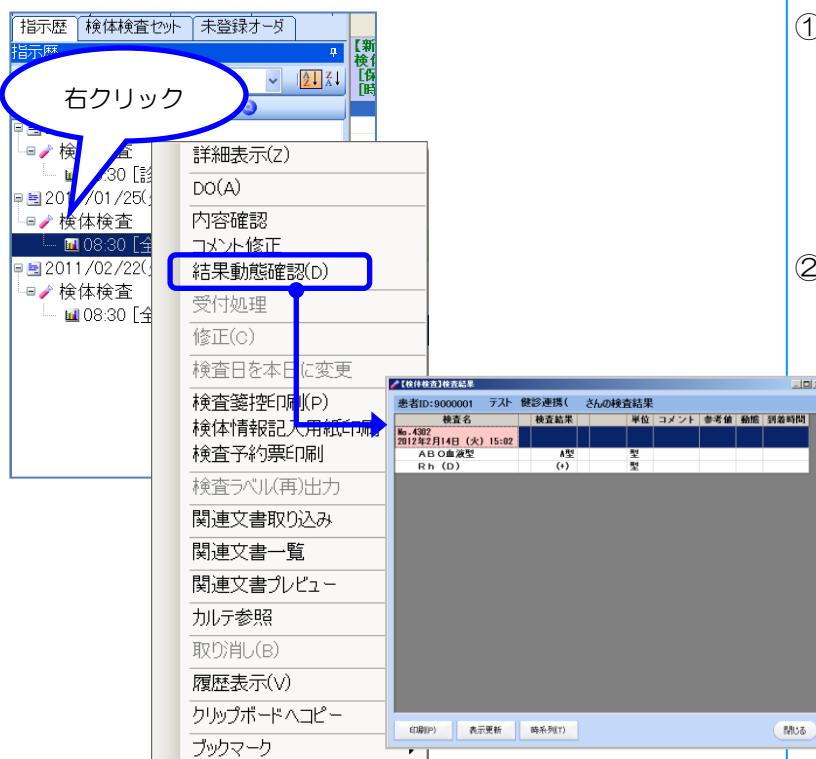


- ① オーダを削除したい場合は、指示歴より該当のオーダを選択し、マウス右ボタンクリックメニューより [取り消し] を選択して下さい。

- ② 取り消しの場合、「【取消】」と表示された伝票が展開されますので、[一括発行] (F12) で登録操作を行って下さい。

6. 結果参照

6.1 指示歴からの結果表示

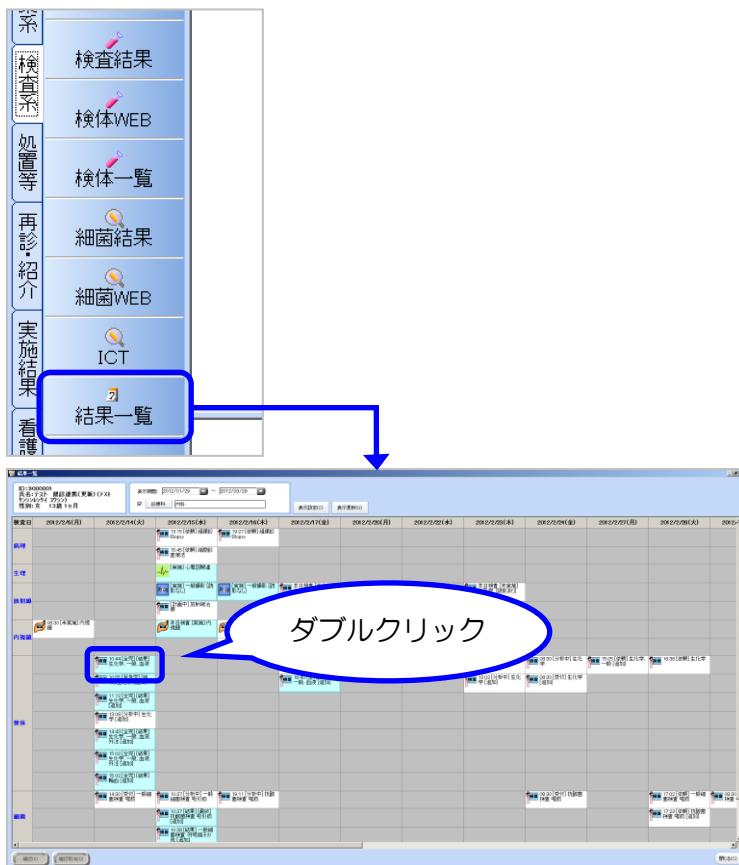


- ① 指示歴から結果表示を行う場合には、指示歴より該当のオーダを選択し、マウス右ボタンクリックメニューより [結果動態確認] を選択して下さい。

- ② 該当オーダの検査結果が表示されます。

*検査結果の出ているオーダの場合にメニューが選択できます。

6.2 結果一覧からの結果参照



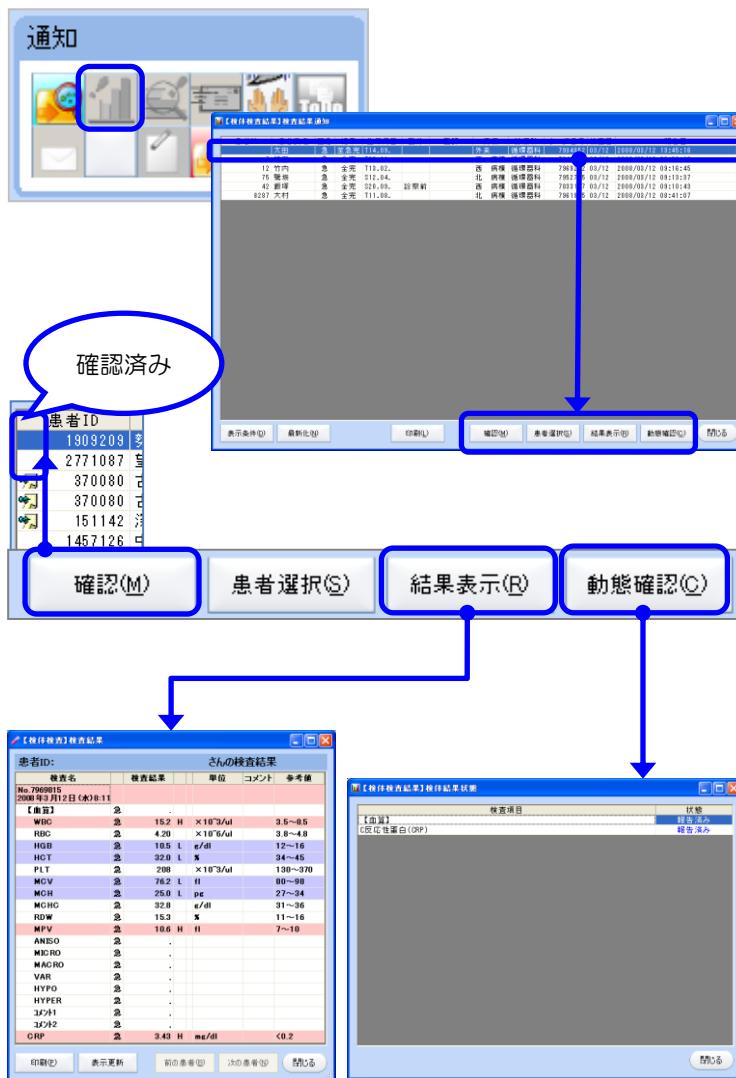
① 画面左側、機能ボタン [検査系] タブ内 [結果一覧] または、[実施結果] タブ内 [結果一覧] をクリックして下さい。

② [結果一覧] 画面が表示されます。実施済み検査枠をダブルクリックすると検査結果が表示されます。※詳しい操作内容は【結果一覧】マニュアルをご参考下さい。

7. 検体検査結果速報

部門システムと連携を行うことで、検査結果速報のお知らせを通知する機能です

7.1 検査結果通知



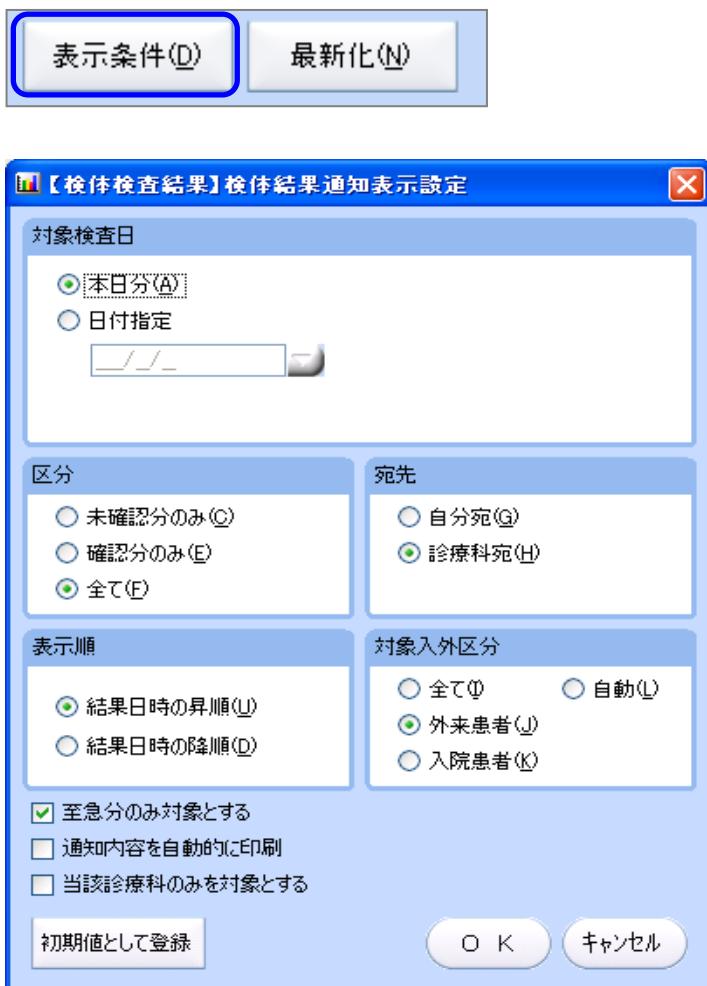
① [検体結果通知表示設定] で設定したオーダの検査結果到着を、画面上部、[通知] 内 [検体検査結果通知] アイコンアニメーションでお知らせします。

(他の患者を選択していた場合にも、動作します)

② 通知アイコンをクリックして下さい。[検査結果通知] 画面が表示されます。検査結果を参照する場合は、確認したい患者を選択後、画面下 [結果表示] をクリックして下さい。（印刷も可能です）

③ [動態確認] をクリックで、検査結果動態（状態）が確認できます。

④ 検査結果参照後、[確認] をクリックすると選択されたオーダが確認状態となります。確認された患者ID横に、メモマークが表示されます。



⑤ [検体結果通知] 画面の表示条件を設定することができます。画面左下 [表示条件] をクリックして下さい。

⑥ [検体結果通知表示設定] 画面が表示されます。

【対象検査日】

「本日分」「日付指定」を選択できます。

【区分】

[未確認分のみ] [確認分のみ] [全て] を選択できます。

[確認分のみ] については、[結果通知] 画面下 [確認] ボタンをクリックしたものを対象とします。

【宛先】

[自分宛] 利用者が医師の場合は、自分の発行したオーダーを表示します。利用者が医師以外の場合は、選択されている発行医分のオーダーを表示します。

[診療科宛] 画面上部 [発行診療科] で表示されている診療科分を対象とします。

【表示順】

昇順・降順を切り替えます。

[対象入外区分] 表示対象者の区分を選択できます。[自動] は端末の設置場所に基づき自動で表示されます。

【至急分のみ対象とする】

至急検査結果が報告されたタイミングで速報のお知らせを行います。

【通知内容を自動的に印刷する】

速報と同時に検査報告書を印刷します。

【当該診療科のみを対象とする】

自科でオーダー発行した検査のみの速報をお知らせします。

【初期値として登録】

ユーザーごとに保存されます。次回以降も表示条件が反映されます。